

市全体 男女が共に輝く社会をめざして

第1回南島原市男女共同参画推進懇話会開催



▲山中恵子(長崎県男女共同参画推進センター長)さんの講演会『男女が共に輝く社会をめざして』のようす

口之津 恒例の秋祭り

第25回口之津おくんち開催



▲郷土芸能の先踊りを披露

有家 大きく育てて！

オニオコゼ人工種苗放流試験



▲ぼくたちの目印はおなかのヒレだよ

10月4日(水)、南島原市役所で第1回南島原市男女共同参画推進懇話会が開催されました。この会は男女が固定的な役割分担意識にとらわれず、家庭や学校、職場、地域などでそれぞれの個性を発揮できる地域社会を形成することを目的に設置されたもので、各種団体の代表や学識経験者・行政・一般公募の15名により構成されます。

松島市長は冒頭で、『委員の皆様には、男女問題の研究・調査、男女共同参画社会づくりの提言や推進を協議していただき、南島原市男女共同参画計画の策定をお願いします。』と述べ、委員に委嘱状を交付しました。

その後の全体協議の中で、会長に鳥居謙喜さん(有家町尾上)が会長として選出され、副会長も併せて選出されました。会長就任あいさつでは『みなさんで南島原市の男女共同参画の実現に向けて、一緒に話し合って勉強していきましょう。』と意気込みを述べられました。今後の活動については、本年度市民へのアンケート調査を実施し、来年度に南島原市男女共同参画計画書を策定する予定です。

10月14日(土)～16日(月)まで、「第25回口之津おくんち」が開催され、主会場の口之津船員福祉センター周辺では、郷土芸能や相撲大会、特産品の試食や即売会として「じげもん市」などが催され、会場にはたくさんの人でにぎわいました。

なかでも郷土芸能の発表では、先踊り保存会のみなさんが出演し、ゆったりとした演舞を披露。夜には瀬詰太鼓保存会のみなさんが、その技で観客の皆さんを魅了しました。

15日には相撲大会が行われ、チビッコ力士が大奮闘。会場は応援にかけつけた観客の声援と笑いがあふれていました。ほかに口加高校吹奏楽部の演奏会や果樹研究所カンキツ研究部口之津拠点の研究内容の一般公開もあわせて開催されました。

10月31日(火)有家町の沿岸でオニオコゼ人工種苗の放流試験が行われました。これは長崎県総合水産試験場が放流技術(時期、サイズ、場所など)を確立するためのもので、本県では過去最高となる8万尾が放流されました。

オニオコゼは沿岸の砂泥域に生息する身近な魚ですが、高級魚の中でも新しい栽培漁業種として期待されています。

今後は来年4月以降に放流場所周辺で刺網試験操業を行い、成長・生残を調査します。

漁獲対象となる大きさに成長するのは平成20年ごろと予想され、有明海沿岸の各漁協で定期的な調査が行われます。



▲ジュニアオリンピック大会出場の選手たち

市全体 南島原市選手団も参加

第61回 国民体育大会のじぎく兵庫国体

9月30日から10月10日まで、兵庫県で第61回国民体育大会が開催され、南島原市出身の選手12名、県指定支援コーチ3名が参加しました。(右記参照)

今大会では、正式競技が37、公開競技が3競技行われ、南島原市出身の選手はボクシングやレスリングなどの正式7競技、13種目に出場しました。

今回は多くの入賞が期待されましたが、全国のハードルは高く陸上競技のやり投げに出場した松本百子選手の3位が最高位でした。今後も郷土選手の活躍に期待し、みんなで応援しましょう。



▲3位入賞の松本選手

また、10月27日から29日まで、横浜市の日産スタジアムで開催された第37回ジュニアオリンピック陸上競技大会には南島原市から5名の選手が出場し、全国から出場した選手と競いました。

8位に入賞した村里さんは「去年に続いて2回目の出場なので、あまり緊張はしませんでした。決勝に進むときは、狙って投げました」と感想を話しました。賞状を手話で話すさわやかな表情にこちらもうれしくなりました。(上部写真：前列右から2番目)

※ジャベリックスローとは、一般競技の「やり投げ」に似ているもので、やりのかわりに約70cmのプラスチックの棒状のものを使用します。

国民体育大会のじぎく兵庫国体出場選手

氏名	競技名	種別	種目	成績
松本 百子	陸上競技	成年女子	やり投げ	3位
深川 友喜	ボクシング	少年男子	ミドル級	5位
末永 龍太	ボクシング	少年男子	ライトフライ級	5位
宮川 源太	空手道	成年男子	組手(個人中量級)	5位
瀧川 真紀	陸上競技	少年女子A	円盤投	—
		少年女子共通	砲丸投	—
小川小百合	クレ射撃	成年	トラップ	—
岩永 晃範	レスリング	少年男子	グレコ-スタイル(66kg)	—
中村 要平	空手道	成年男子	組手(個人重量級)	—
坂本 健輔	ライフル射撃	少年男子	10mS60JM	—
近藤 敏展	ボクシング	成年女子	フェザー級	—
廣瀬 佳将	レスリング	成年女子	フリースタイル(96kg)	—
宮原 利仁	レスリング	成年女子	グレコ-スタイル(60kg)	—
宮川 誠悟	空手道	成年女子	県指定支援コーチ	—
林田 義博	陸上	成年女子	県指定支援コーチ	—
江星 喜美	ソフトテニス	成年女子	県指定支援コーチ	—

— 敬称略 —

ジュニアオリンピック陸上競技大会出場選手

氏名	中学校名	種目	記録	成績
村里 紘香	口之津中学校	※ジャベリックスロー	42m71cm	8位
相良 拓也	加津佐中学校	砲丸投げ	10m87cm	—
寺田 優美	口之津中学校	400mリレー	49秒68	準決勝
田口美早紀	口之津中学校	円盤投げ	27m65cm	—
池田 真陽	西有家中学校	1500m	4分53秒05	—

— 敬称略 —